

# 小田原保健医療学部 看護学科 履修系統図

## カリキュラムポリシー(どのような学生を育てたいのか)

- ① 看護師・保健師として豊かな人間性とアイデンティティを育成する。
- ② 人間の健康に寄与する専門職として、看護の本質を追究する学習に主体的かつ創造的に取り組む態度を育成する。
- ③ ヒューマンケアの専門職として不可欠なスキルを獲得し、保健医療福祉チームにおいて協働できる能力を育成する。
- ④ 物事の本質をみつけ、幅広く学問を探究し、論理的に思考できる能力を育成する。
- ⑤ 科学的な根拠に基づく判断力と、問題解決ができる基礎的な看護実践能力を育成する。
- ⑥ 国内外の健康課題を理解し、国際的な視野で問題解決を図る能力を育成する。

## ディプロマポリシー(4年間でどのような能力を身につけてほしいのか)

- ① 人間への深い関心と尊厳をもって看護の対象を理解し、看護実践の場における倫理的な対応ができる。
- ② 多様な学問領域に関心をもち、人間や健康を学際的にとらえることができる。
- ③ 自ら学問を探究する態度や学習課題を明らかにし、課題達成に取り組むことができる。
- ④ 看護におけるさまざまな事象に対して、論理的かつ批判的に考え行動できる。
- ⑤ 人の感情や体験に共感できるような感性を磨き、人間関係を円滑に築くことができる。
- ⑥ 個人、家族、組織、地域社会における健康課題を査定し、チームの一員として基本的な看護実践ができる知識・技術・態度をもつことができる。
- ⑦ 国内外における看護の機能と役割を追及する姿勢をもつことができる。

分野・領域	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人間系	コミュニケーション概論 文学論、演劇論、心理学、哲学、人間学、歴史学、倫理学、文化人類学、死生学-死を通して生を考える、雑談と傾聴~話す力と聞く力、宗教学、日本近現代史		教育(養、必修)					
社会系	医療関連法規 法と道徳・倫理、社会学、マスメディア論、経済学基礎I、経済学基礎II、国際医療福祉論、組織運営管理論、海外保健福祉事情、社会保障制度論、ボランティア論、世界遺産と国際文化政策		法学(保、選択必修、養、必修)					
自然情報系	情報処理 I (総論)	統計学	物理学、化学、生物学、情報処理II(各論)、生命倫理、医学/医療史、人間工学					
総合系	大学教養入門		医療福祉教養講義、メディカルマナー入門					
外国語系	英語A-1(講読基礎) 英語B-1(聴解・発話基礎) ドイツ語初級1(基礎) 中国語初級1(基礎) 資格英語1(primary) 基礎英文法1(primary)	英語A-2(講読応用) 英語B-2(聴解・発話応用) ドイツ語初級2(応用) 中国語初級2(応用) 資格英語2(Basic) 基礎英文法2(Basic)	英語A-3(講読中級1) 英語C-1(英会話初級)	英語A-4(講読中級2) 英語C-2(英会話中級)				
保健体育系	健康科学理論(保、選択必修、養、必修)		健康科学実践(保、選択必修、養、必修)					
専門基礎科目	公衆衛生学 ケースワーク論 社会福祉学 リスクマネジメント論	リハビリテーション概論 保健医療福祉制度論 臨床心理学概論 医療管理学 福祉援助工学概論	医療情報学概論	関連職種連携論 ケアマネジメント論 生体情報処理概論 救急医学	関連職種連携実習(選択必修、若干名) <sup>注)</sup>			
※: 学部共通科目	解剖学 I (運動器系、内臓学・循環器系) 生理学 I (植物性機能) 栄養学 微生物学	解剖学 II (内臓学・神経系) 生理学 II (動物性機能・内分泌)	解剖学・生理学演習 疫学 病理学 薬理学 疾病治療論 I (呼吸、循環、腎泌尿器系) 疾病治療論 II (消化、代謝・内分泌系) 疾病治療論 III (免疫、脳神経、運動器、精神系)	保健統計学 I 看護英語 I (基礎)	看護英語 II (発展)			
養護教諭コース 専門基礎科目	教職入門(養) 教育課程論(養) 発達心理学(養)		教育方法論(養) 養護概説(養)	道徳教育の理論と実践(養) 教育相談の基礎と方法(養) 生徒指導論(養) 救急医学(養)			教職実践演習(養)	
保健師コース 専門基礎科目							保健医療福祉行政論(保) 保健統計学 II (保) 地域疾病論(保)	
専門分野 I	基礎看護学	看護学原論 看護援助論 I (共通基本技術)	看護援助論 II (生活援助技術) フィジカルアセスメント	看護コミュニケーション論 看護過程展開論 看護過程演習 治療援助論				
専門分野 II	リプロダクティブヘルス看護学		基礎看護学実習 I (基礎)		基礎看護学実習 II (発展)			
	小児看護学				リプロダクティブヘルス看護学概論	リプロダクティブヘルス看護学方法論 リプロダクティブヘルス看護学演習	リプロダクティブヘルス看護学実習	
	成人看護学			成人看護学概論	成人看護学方法論 I (急性期・周手術期)	成人看護学方法論 II (慢性期看護) 成人看護学方法論 III (がん看護)	成人看護学実習 I (慢性期看護) 成人看護学実習 II (周手術期看護)	
	老年看護学				老年看護学概論	老年看護学方法論 老年看護学演習	老年看護学実習 I [病院看護] 老年看護学実習 II (施設看護)	
	精神看護学			精神看護学概論	精神看護学方法論	精神看護学演習	精神看護学実習	
	公衆衛生看護学		公衆衛生看護学概論	行政における看護活動	健康教育・保健指導論			
統合看護分野	在宅看護学				在宅看護学概論	在宅看護学方法論	在宅看護学演習 在宅看護学実習 継続看護学実習(選択必修) <sup>注)</sup>	
	統合科目			家族看護論	看護倫理学	看護管理論 災害看護論	国際看護論 パリアティブケア 統合看護演習 統合技術演習	
	看護研究					看護研究法概説	看護研究	
養護教諭コース 専門科目						コミュニティアセスメント論(養)	養護実習(養)	
保健師コース 公衆衛生看護学						コミュニティアセスメント論(保) 学校における看護活動(保)	健康教育・保健指導展開論(保) 産業における看護活動(保) 公衆衛生看護管理論(保) 公衆衛生看護学実習 II (活動の展開)(保) 公衆衛生看護学実習 III (管理)(保)	

: 必修科目  
 : 選択科目  
 保健師コースまたは養護教諭コースに必要な科目

注) 関連職種連携実習(選択必修・若干名)、看護マネジメント実習(選択必修)、継続看護学実習(選択必修)から 2単位履修する。